

輸送・砂利・船主、三部会、議事概要

標記三部会を、以下の通り開催し、新年度部会役員・活動方針等、次の通り決定した。

輸 送 部 会

開催日時 平成 21 年 6 月 30 日(火) 12:00 ～ 13:40

部 会 長 塚 本 博 行 (兵 庫) (新 任) (以下敬称略)
副部会長 岩 井 榮 三 (関東沿海) (重 任)
" 春 木 謙 助 (中部沿海) (新 任)
" 松 本 博 行 (四 海 連) (")
" 河 菜 春 文 (中 海 連) (")
" 後 藤 修 久 (九 海 連) (")
副部会長 以上 5 名

尚、輸送部会ワーキンググループ委員は、正副部会長で構成することとし、委員長には 岩井榮三副部会長（関東沿海）を指名し、了承された。

輸送部会活動方針 全海運事業計画に沿って、その実現を目指すべく、各地区の輸送状況・運賃等の把握に努めるとともに、運賃の適正化に向け努力していくこととした。

砂利船部会

開催日時 平成 21 年 6 月 30 日(火) 14:00 ～ 16:10

部 会 長 斉 藤 通 直 (九 海 連) (重 任) (以下敬称略)
副部会長 松 田 紀 道 (千 葉) (")
" 小 田 綾 人 (東 海) (")
" 安 積 保 夫 (兵 庫) (")
" 坂 崎 誠 一 (四 海 連) (")
" 向 江 清 (中 海 連) (")
副部会長 以上 5 名

また、砂利船部会ワーキンググループ委員については、正副部会長に加え 中村 満 委員（九海連）（新任）の合計 7 名で構成することとし、了承された。

砂利船部会活動方針 全海運の事業計画を基本としながら、砂利船の整備支援機構との共有化実現、プッシャーバージの一体化計測に伴う総トン数の巨大化問題等を含め、砂利船業界に固有の実状の問題解決に向け、ワーキンググループを活用しながら、活動していくこととした。

船主部会

開催日時 平成 21 年 7 月 1 日(水)12:00 ～ 15:00

部会長	松本雅彦	(九海連)	(新任)	(以下敬称略)
副部会長	杉下吉利	(中部沿海)	(重任)	
〃	三原廣茂	(四海連)	(新任)	
〃	岡本信也	(中海連)	(〃)	
〃	原田勝弘	(九海連)	(重任)	

副部会長 以上 4名

尚、船主連絡協議会（全海運船主部会・全内船・内タン船主部会で構成）には、正副部会長であたる事が承認され、7月29日に三組合の新委員による協議会開催が了承された。

また、ワーキンググループ委員については、後日検討することとした。

船主部会活動方針 全海運の事業計画に沿って活動するとともに、用船料の修復・改善を図るべく、一致団結して船主の地位向上を目指し、船主連絡協議会と連携して活動していくこととした。

尚、三部会とも、緊急不況対策、船員に係る緊急雇用対策等、資料に基づき説明を行い、了承された。

以 上